

建設経済常任委員会調査事項資料

資料 番号	資 料 名	担 当 課
1	小田原競輪開催業務等包括委託業務 公募型プロポーザル結果概要	事 業 課

令和 2 年 2 月 5 日

小田原競輪開催業務等包括委託業務 公募型プロポーザル結果概要

1 審査概要

- (1) 審査日 令和元年12月20日(金)
- (2) 現地見学会参加者 3者(トータリゼータエンジニアリング株式会社
日本トーター株式会社、日本写真判定株式会社)
- (3) 参加申込者 1者(トータリゼータエンジニアリング株式会社)
- (4) 提案者 1者(トータリゼータエンジニアリング株式会社)
- (5) 審査結果
優先交渉権者・・・トータリゼータエンジニアリング株式会社

2 優先交渉権者

(1) 企業概要

名称 トータリゼータエンジニアリング株式会社
所在地 東京都品川区南大井6丁目20番14号
代表者 代表取締役 中三川 和則
設立 昭和50年12月2日
出資金 4億円

(2) 主な受託実績

川崎競輪場、名古屋競輪場外向前売投票所、サテライト札幌ほか

(3) 提案委託料率

- ① 本場 4.40%(提案上限率4.50%)
② 場外

グレード	提案委託料率	場外発売経費率の上限
GP・G I・全プロ	8.80%	14.30%
G II	8.80%	14.66%
G III	9.35%	15.40%
F I	12.21%	16.50%
F II	12.21%	16.50%

(4) 主な提案内容

① 運営効率化の取組

仕様の見直し、包括委託を受託している川崎競輪場との連携等による業務の効率化、システム化により令和2年度はトータルコストを約4千万円削減する。

② 公正、安全かつ円滑な運営

運営事務局を常設し、業務内容がブラックボックス化しないよう、定例会を定期的の実施し、売上やイベント施策の分析、課題抽出と改善を迅速に実行する。

③ 地域との共存、共栄

受託初年度は既存事業者を主体とした開催運営を行い、運営状況を精査しながら市内事業者への業務分割発注や新たな業務の創設に取り組む。

④ 売上維持拡大策

車券購入ギフト券により既存ファンの満足度を向上させ、全国平均から約10%低いネット売上構成率を「ニコニコ生放送」の配信を行うことにより向上させる。

【参考】

1 審査結果一覧

評価項目		配点	優先交渉権者
1	総合的な考え方（全体の評価）	75	61
2	運営組織・執行体制	80	66
3	危機管理体制とコンプライアンス	50	40
4	業務効率化のための方策	100	73
5	競輪場における受託実績	25	21
6	実施計画	70	46
7	委託料	100	70
合 計		500	377

※各委員100点×5名、得点の合格基準点は各委員60点以上とし、評価項目ごとの点数がないものは失格とすることとした。

2 小田原競輪開催業務等包括委託事業者選定委員会委員名簿

氏名	所属等	備考
山本 将利	三菱UFJリサーチ&コンサルティング 経済政策部 主任研究員	委員長
中根 孝	公益財団法人 JKA 経営戦略部次長	
山本 剛由	公益社団法人 全国競輪施行者協議会 業務・広報部長	
杉本 錦也	小田原市 企画部政策調整担当部長	
隅田 俊幸	小田原市 公営事業部長	職務代理